



令和6年能登半島地震に係る災害医療派遣チーム（DMAT）の市長表敬について

令和6年能登半島地震に係る広島県災害医療派遣チーム（DMAT）の一員として呉共済病院から石川県に派遣された村尾 直樹 外科医長外2名が次のとおり市長を表敬訪問されます。

- 1 日 時 令和6年1月25日（木）11時00分
- 2 場 所 市長応接室
- 3 派遣職員 呉共済病院
外科医長 村尾 直樹（むらお なおき）氏
看護師 後川 一人（うしろがわ かずと）氏
事務員 宮地 克典（みやじ かつのり）氏
- 4 派遣期間 令和6年1月13日（土）から1月17日（水）まで
- 5 派遣先 能登医療DMAT活動拠点本部（公立能登総合病院）
- 6 業務内容
 - ・患者の搬送調整
 - ・患者の搬送時の同行（他のチームに交じって活動）
 - ・地域の診療所の機能についてスクリーニング、アセスメント等

災害派遣医療チーム（DMAT）

医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期（おおむね48時間以内）から活動できる機動性を持った専門的な訓練を受けた医療チーム（Disaster Medical Assistance Team の略）